



## 電話機のセキュリティの概要

---

この章は、次の内容で構成されています。

- [電話機のセキュリティ機能について \(P.4-2\)](#)
- [サポートされる電話機のモデル \(P.4-3\)](#)
- [電話機のセキュリティ設定の確認 \(P.4-3\)](#)
- [電話機のセキュリティ設定用チェックリスト \(P.4-4\)](#)
- [その他の情報 \(P.4-5\)](#)

## 電話機のセキュリティ機能について

インストール時は、Cisco Unified Communications Manager は非セキュア モードで起動します。Cisco Unified Communications Manager のインストール後、電話機を起動すると、デバイスはすべて非セキュアとして Cisco Unified Communications Manager に登録されます。

Cisco Unified Communications Manager 4.0(1) またはそれ以降のリリースからアップグレードした後は、アップグレード前に有効にしたデバイス セキュリティ モードで電話機が起動します。デバイスはすべて、選択されたセキュリティ モードを使用して登録されます。

Cisco Unified Communications Manager をインストールすると、Cisco Unified Communications Manager および TFTP サーバに自己署名証明書が作成されます。自己署名証明書ではなく、Cisco Unified Communications Manager のサードパーティの CA 署名付き証明書を使用することもできます。認証を設定した後、Cisco Unified Communications Manager はこの証明書を使用してサポートされた Cisco Unified IP Phone を認証します。証明書が Cisco Unified Communications Manager および TFTP サーバに存在していれば、Cisco Unified Communications Manager はそれぞれの Cisco Unified Communications Manager のアップグレード時に証明書を再発行しません。新しい証明書エントリで新しい CTL ファイルを作成する必要があります。



### ヒント

サポートされていないシナリオまたは安全でないシナリオについては、P.1-7 の「相互作用および制限」を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager は認証および暗号化のステータスをデバイス レベルで維持します。コールに関係するすべてのデバイスがセキュアとして登録されると、コール ステータスはセキュアとして登録されます。いずれか1つのデバイスが非セキュアとして登録されると、発信者または受信者の電話機がセキュアとして登録されても、そのコールは非セキュアとして登録されません。

ユーザが Cisco Extension Mobility を使用する場合、Cisco Unified Communications Manager はデバイスの認証および暗号化ステータスを保持します。また、共有回線が設定されている場合も、Cisco Unified Communications Manager はデバイスの認証および暗号化ステータスを保持します。



### ヒント

暗号化された Cisco Unified IP Phone に対して共有回線を設定する場合は、回線を共有するすべてのデバイスを暗号化用に設定します。つまり、暗号化をサポートするセキュリティ プロファイルを適用して、すべてのデバイスのデバイス セキュリティ モードを暗号化済みに設定します。

## サポートされる電話機のモデル

使用している電話機でサポートされるセキュリティ機能の一覧については、今回のリリースの Cisco Unified Communications Manager をサポートする電話機の管理マニュアルおよびユーザマニュアル、または、使用しているファームウェア ロードをサポートするファームウェアのマニュアルを参照してください。

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでセキュリティ機能を設定できますが、Cisco TFTP サーバで互換ファームウェア ロードをインストールするまで、その機能は動作しません。

## 電話機のセキュリティ設定の確認

セキュリティをサポートする電話機に、特定のセキュリティ関連設定を構成して表示することができます。たとえば、電話機にインストールされている証明書がローカルで有効な証明書（LSC）か製造元でインストールされる証明書（MIC）かを確認できます。セキュリティ メニューおよびアイコンの詳細については、使用している電話機モデルおよび今回のバージョンの Cisco Unified Communications Manager をサポートする Cisco Unified IP Phone の管理マニュアルおよびユーザマニュアルを参照してください。

Cisco Unified Communications Manager がコールを認証済みまたは暗号化済みとして分類すると、コールの状態を示すアイコンが電話機に表示されます。Cisco Unified Communications Manager がコールを認証済みまたは暗号化済みとして分類する場合を判別するには、[P.1-7](#)の「セキュリティアイコン」および[P.1-7](#)の「相互作用および制限」を参照してください。

## 電話機のセキュリティ設定用チェックリスト

サポートされる電話機のセキュリティを設定する作業を表 4-1 で説明します。

表 4-1 電話機のセキュリティ設定用チェックリスト

設定手順	関連手順および関連項目
ステップ 1 Cisco CTL クライアントを設定し、Cisco Unified Communications Manager セキュリティ モードを混合モードにしていない場合、設定します。	Cisco CTL クライアントの設定 (P.3-1)
ステップ 2 電話機に、ローカルで有効な証明書 (LSC) または製造元でインストールされる証明書 (MIC) が含まれていない場合、Certificate Authority Proxy Function (CAPF) を使用して LSC をインストールします。	Certificate Authority Proxy Function の使用方法 (P.6-1)
ステップ 3 電話機のセキュリティ プロファイルを設定します。	電話機セキュリティ プロファイルの設定 (P.5-1)
ステップ 4 電話機のセキュリティ プロファイルを電話機に適用します。	電話機セキュリティ プロファイルの適用 (P.5-13)
ステップ 5 SIP 電話機がダイジェスト認証をサポートする場合、[エンドユーザの設定 (End User Configuration)] ウィンドウで、ダイジェスト クレデンシャルを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>エンドユーザの設定 (End User Configuration) ウィンドウでのダイジェスト クレデンシャルの設定 (P.8-4)</li> <li>エンドユーザダイジェスト クレデンシャルの設定内容 (P.8-5)</li> </ul>
ステップ 6 ダイジェスト クレデンシャルを設定した後、[電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウで、[ダイジェストユーザ (Digest User)] を選択します。	電話の設定 (Phone Configuration) ウィンドウでのダイジェスト ユーザの設定 (P.8-5)
ステップ 7 Cisco Unified IP Phone 7960G または 7940G (SIP のみ) で、[エンドユーザの設定 (End User Configuration)] ウィンドウで設定したダイジェスト認証ユーザ名およびパスワード (ダイジェスト信用証明書) を入力します。	このマニュアルでは、電話機でダイジェスト認証クレデンシャルを入力する手順については説明しません。この作業の実行方法については、ユーザの電話機モデルと今回のバージョンの Cisco Unified Communications Manager をサポートする Cisco Unified IP Phone のアドミニストレーション ガイドを参照してください。
ステップ 8 電話機設定ファイルを暗号化します (電話機がこの機能をサポートする場合)。	暗号化された電話機設定ファイルの設定 (P.7-1)
ステップ 9 電話機の設定を無効にして電話機のセキュリティを強化します。	電話機のセキュリティ強化 (P.9-1)

## その他の情報

### 関連項目

- [相互作用および制限 \(P.1-7\)](#)
- [認証、整合性、および許可の概要 \(P.1-19\)](#)
- [暗号化の概要 \(P.1-24\)](#)
- [設定用チェックリストの概要 \(P.1-27\)](#)
- [Certificate Authority Proxy Function の使用方法 \(P.6-1\)](#)
- [電話機のセキュリティ設定用チェックリスト \(P.4-4\)](#)
- [電話機セキュリティプロファイルの設定 \(P.5-1\)](#)
- [暗号化された電話機設定ファイルの設定 \(P.7-1\)](#)
- [電話機のセキュリティ強化 \(P.9-1\)](#)

### シスコの関連マニュアル

- *Cisco Unified IP Phone アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Communications Manager*
- *Cisco Unified Communications Manager トラブルシューティングガイド*

